第6回日本公認心理師学会学術集会 青森大会
オンライン会場 【時程表】 2026/12/13(日)9:00～18:20
大会テーマ 『 書を捨てよ、町へ出よう 』

	オンライン会場1(企画プログラム)	オンライン会場2(企画プログラム)	オンライン会場3	オンライン会場4
8:30	入室 8:30～			
8:40				
8:50				
9:00	**開会** 9:00～9:15(15分)			
9:10				
9:20	**基調講演** 9:20～10:20(60分)			
9:30				
9:40	多職種チームの中で公認心理師の視点を活かす～病院臨床での日々の学びから～			
9:50	講師:花村温子(日本公認心理師協会理事／埼玉メディカルセンター)			
10:00	司会:浅田英輔(青森県公認心理師・臨床心理士協会)			
10:10		入室 10:10～		
10:20	(休憩10分)			
10:30	**招待講演1** 10:30～12:00(90分)	**大会企画シンポジウム1** 10:30～12:00(90分)		
10:40				
10:50	公認心理師はどこで何をする人か―コミュニティ・連携・アウトリーチの視点から	地域とともに歩む支援～東日本大震災15年から未来へつなぐコミュニティ支援		
11:00	講師:高橋美保(東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース)	コーディネーター／シンポジスト:福地成(東北医科薬科大学医学部精神科学教室准教授)		
11:10	司会:大庭輝(青森県公認心理師・臨床心理士協会)	シンポジスト:内山登紀夫(ふくしま子どもの心のケアセンター顧問／福島学院大学福祉学部)		
11:20		シンポジスト:山家健仁(岩手医科大学神経精神科学講座)		
11:30				
11:40				
11:50				
12:00	昼休み 12:00～13:00(60分)	昼休み 12:00～13:00(60分)	昼休み 12:00～13:00(60分)	
12:10				
12:20				
12:30				
12:40				
12:50				
13:00	**招待講演2** 13:00～14:30(90分)	**大会企画シンポジウム2** 13:00～14:30(90分)	**自主企画シンポジウム3** 13:00～14:30(90分)	**自主企画シンポジウム4** 13:00～14:30(90分)
13:10				
13:20	認知行動療法のこれから	ひきこもり支援の現場から～持続可能・当事者主体の地域支援を考える～	**演題名:犯罪被害者支援から考える公認心理師のこれから―警察・心理職・地域支援の協働の現場から―**	**演題名:コンパッションに基づいた実践―臨床実践と支援者支援の展開―**
13:30	講師:堀越勝(武蔵野大学 人間科学部 客員教授／名古屋市立大学 大学院医学研究科・医学部 精神・認知・行動医学講座 客員教授／東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター アドバイザー)	コーディネーター:園木圭織(青森県公認心理師・臨床心理士協会)		
13:40		シンポジスト:工藤智子(青森県会推薦者)		
13:50	司会:大里絢子(青森県公認心理師・臨床心理士協会)	シンポジスト:大御均(山形県会推薦者)	司会:疋田基道	司会:池田直矢
14:00		シンポジスト:鎌田明子(秋田県会推薦者)	話題提供者:三浦万貴子、進賀友一、片山文	話題提供者:石村郁夫、岸本久美子、山藤奈穂子
14:10			指定討論:林原麻衣子	
14:20				
14:30	(休憩10分)	(休憩10分)	(休憩10分)	(休憩10分)
14:40	**大会企画シンポジウム3** 14:40～16:10(90分)	**大会企画シンポジウム4** 14:40～16:10(90分)	**自主企画シンポジウム5** 14:40～16:10(90分)	**自主企画シンポジウム6** 14:40～16:10(90分)
14:50		RoPeプロジェクト～原子力災害時の診療放射線技師と公認心理師の協働による支援の実現に向けて	**演題名:改正民法施行に伴う離婚家族への心理支援―心理職が果たすべき役割と弁護士との協働がもたらす「子の利益」へのアプローチ―**	**演題名:公認心理師資格を持ちながら働くということ～心理相談を主業務としない公認心理師の実践と模索～**
15:00	子どもの心のケア～SOSに気づき、つなぎ、ささえる	コーディネーター／司会:花村温子(日本公認心理師協会理事／埼玉メディカルセンター)		
15:10	コーディネーター:稲田尚子(大正大学)	司会:江藤芳浩(日本診療放射線技師会)　シンポジスト:新井知大(駒澤大学医療健康科学部)	司会:西脇喜恵子	司会:ベランド睦美
15:20	シンポジスト:吉田美穂(弘前大学大学院教育学研究科)	シンポジスト:上島奈菜子(駒澤大学文学部心理学科)　シンポジスト:茄子川集(環境省福島環境局)	話題提供者:佐野みゆき、福丸由佳、西田俊男	話題提供者:徳田沙泰佳、北畠涼一、工藤美貴子
15:30	シンポジスト:工藤裕司(青森市教育長)	コメンテーター:江端清和(日本診療放射線技師会)	指定討論者:棚村政行	
15:40		コメンテーター:武田聡司(国立病院機構災害医療センター 中央放射線部)		
15:50		コメンテーター:深水良哉(国立病院機構 横浜医療センター 放射線科)		
16:00		コメンテーター:野村れいか(九州大学大学院人間環境学研究院)		
16:10	(休憩10分)	(休憩10分)	(休憩10分)	(休憩10分)
16:20	**大会企画シンポジウム5** 16:20～17:50(90分)	**大会企画シンポジウム6** 16:20～17:50(90分)	**口頭発表3　心理臨床におけるアセスメントと支援** 16:20～17:40(80分)	**口頭発表4　公認心理師の専門性・養成と支援体制** 16:20～17:40(80分)
16:30				
16:40	心理アセスメントのフィードバック～検査室から教室、学校、家庭	原子力と生きる～働く人を支える産業・労働領域	座長:蝦名昂大(青森県公認心理師・臨床心理士協会)	座長:伊藤洋子(山形県公認心理師・臨床心理士協会)
16:50	コーディネーター:石隈利紀(東京成徳大学)	コーディネーター:種市康太郎(桜美林大学リベラルアーツ学群)	O3-1:対応困難事例へのコンサルテーション―プロセス協働型アプローチによる支援過程の検討―	O4-1:公的幼児相談における複合的養育危機への公認心理師の介入アプローチ ―養育者の非病理化・共感的支援と多職種協働を繋ぐ専門性の検討―
17:00	シンポジスト:辻井正次(中京大学現代社会学部)	シンポジスト:沼村真弓(青森県公認心理師・臨床心理士協会／日本原燃株式会社)	O3-2:TATと精神医学におけるエピソード理解 ―「相」を共通言語とした協働アセスメントの再考―	O4-2:大学院公認心理師養成課程における聴覚障害学生の福祉実習の検討
17:10	シンポジスト:小野純平(法政大学現代福祉学部臨床心理学科)	シンポジスト:久保香織(宮城県公認心理師・臨床心理士協会／一般社団法人宮城野心理臨床センター)	O3-3:高次脳機能障害者の怒りの機能に着目した心理支援-代替行動の獲得を目指した一症例-	O4-3:小規模自治体における多職種協働型支援体制の構築 ―「まるごと支援」のための「応援会議」の実践―
17:20	シンポジスト:川崎聡大(立命館大学産業社会学部)	シンポジスト:竹林唯(福島県公認心理師会推薦者／福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座)	O3-4:AI生成ダイアローグカードを用いた外在化体験の質的検討 ―心理相談を利用するクライエントへのインタビューから―	O4-4:公認心理師養成制度の構造的課題とドイツ改革からの示唆
17:30				
17:40				
17:50	(休憩10分)			
18:00	**クロージングイベント**(18:00～18:20)			
18:10				
18:20				